令和８年９月

腎臓内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究のために過去の記録が用いられることについて患者さんもしくは患者さんの家族の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、［お問い合わせ］までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

また、この研究については、KKR 高松病院治験審査委員会の審議にもとづき病院長の許可を得ています。

［研究課題名］　リン吸着薬飲み忘れ患者に対するテナパノル塩酸塩の有用性

［研究機関］　ＫＫＲ高松病院　血液浄化センター　臨床工学科

［研究責任者］　血液浄化センター　臨床工学科　山崎さおり

［研究の目的］　昼食時のリン吸着薬の内服を忘れてしまうことが多い血液透析患者さんに対して、朝晩のみの内服でよいテナパノル塩酸塩錠（フォゼベル®）が血中リンを下げるのに有用かどうかを調査します

［研究の方法］

●対象となる患者さん

慢性腎不全の患者さんで、2024 年３月１日から 2024 年 10 月 31 日の間に当院で維持透析を受けられ、2024 年４月からテナパノル塩酸塩錠（フォゼベル®）の定期処方が開始になった方

●利用するカルテ情報（2024 年３月１日から 2024 年 10 月 31 日における下記の情報を利用します。）

年齢、透析歴、透析後の体重、定期採血結果（血清リン濃度）、排便状況聞き取り調査内容

［研究期間］

病院長の許可日～2027 年３月 31 日（利用を開始する日：2026 年９月 30 日予定）

［個人情報の取り扱い］

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。本研究に関する試料・情報は研究責任者により適切に管理・保管されます。

［問い合わせ先］

高松市天神前４番 18 号
ＫＫＲ高松病院血液浄化センター　　担当　山崎さおり
電話　087-８６１－３２６１㈹　　FAX　087-８３４－０１９９